

人口減少社会に対応する行政運営のあり方研究会
「道路・橋梁の維持管理」作業部会 状況報告

平成30年3月16日

1 作業部会設置の目的（ねらい）

道路・橋梁のインフラ老朽化対策について、県内市町村の多くが抱えている技術のノウハウの伝承や、技術職員不足等の課題への対応を検討する。

2 昨年度の活動実績について

第8回（H28.10.21）、第9回（H29.3.3）

○【第8回】『道路巡回・維持』分野における課題と解決方法に関する研究

○【第9回】『除雪』分野における課題と解決方法に関する研究

- ・各自治体の実施方法について、アンケート調査を実施し、特徴のある取り組み事例を紹介するとともに、意見交換を行った。

3 本年度の活動実績について

○『道路情報提供』分野における諸課題に対する対応手法に関する研究

（討議内容）7月の豪雨災害を踏まえ、各自治体の現状や抱えている課題を確認するとともに、他自治体が採用している手法について、各自治体への適用可能性を研究する。

（検討方法）アンケート調査により、各自治体が採用している『道路情報提供』に関する管理手法を整理し、特徴のある事例を紹介することで、各自治体への適用可能性を検討する。また、各自治体が先進的に実施している手法について、意見交換を実施する。

○作業部会の状況報告

第10回（H30.3.9開催）

- ・『道路情報提供』における各自治体の現状や課題について、アンケート調査を実施。
- ・特徴のある取り組み事例について事例紹介を実施するとともに、それらの取組事例について意見交換を行った。

4 次年度の活動予定について

『構造物点検・補修』、『道路維持管理、道路情報提供』の分野については、「秋田県道路メンテナンス会議」等、及び『除雪』の分野については、「秋田県雪対策協議会」等と連携しながら、今後の進め方を検討する。